

WA

KU

BI

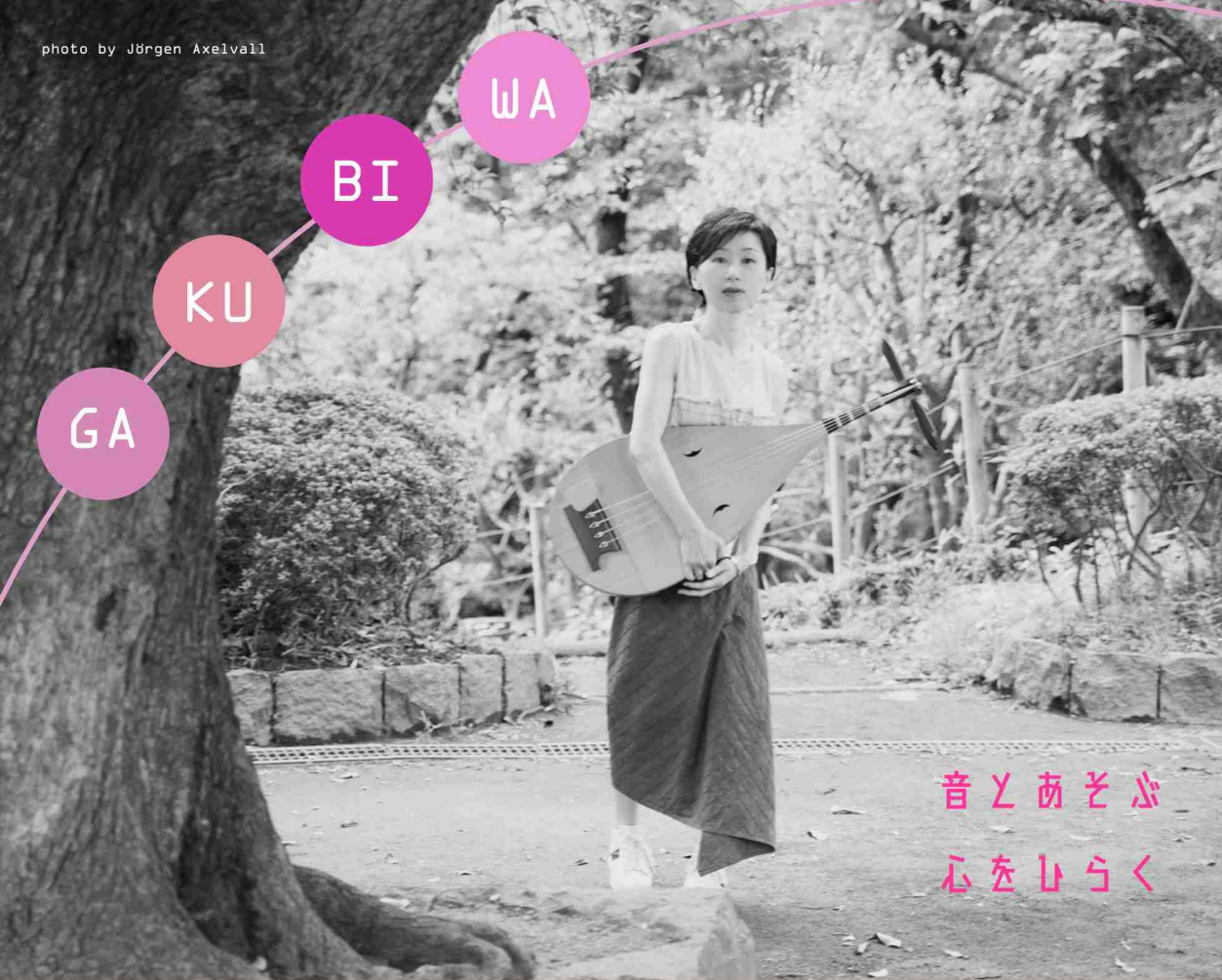
GA



中村かほろ
楽琵琶コンサート
音とあそぶ 心をひらく

2021年11月4日[木]
14:00・19:00

近江楽堂



音とあそぶ
心をひらく

中村かほる（楽琵琶）

国立音楽大学在学中、世界最古の琵琶譜、天平琵琶譜「番假崇」（芝祐靖氏復曲）の演奏に出会い雅楽を学ぶ。龍笛を芝祐靖氏、楽琵琶・右舞を山田清彦氏に師事。2000年度文化庁新進芸術家国内研修員。雅楽団体「伶楽舎」のメンバーとして、また、その他のアンサンブル、ソロで、国立劇場を始めとする国内外の様々な公演に、琵琶、舞の両面で多数出演。楽琵琶のソロ楽器としての魅力や新たな可能性を追求するため、早くから独自の活動を行っており、ソロコンサートの開催の他、CD「ゆすら」を2015年に発表。2018年には東京都庭園美術館における展覧会「ブラジル先住民の椅子」の会場音楽（石田多朗作曲）を演奏。音楽・文学研究者らと共に、廃絶された楽琵琶秘曲・独奏曲の復元プロジェクトにも演奏者として携わっている。笙の石川高氏とは笙と琵琶だけという稀有な組み合わせによるユニット「kishun」を結成し活動しており、これまでに4枚のアルバムを発表している。

中村かほる楽琵琶コンサート

プログラム

- ・雅楽古典曲
- ・芝 祐靖：復曲 五絃譜「王昭君」～四絃琵琶のための
- ・北爪道夫：新作 [初演]
- ・山本和智：雨の海 [初演] ほか

2021年11月4日[木]

昼の部 14:00開演 (13:30開場)

夜の部 19:00開演 (18:30開場)

会場 近江楽堂(東京オペラシティビル3F)
最寄り駅=京王新線「初台」東口 オペラシティ方面出口

全席自由各回 3,000円
(発売9月1日イープラス <https://eplus.jp/>)



Ko Ishikawa, sho

石川 高(笙) 雅楽の笙と歌謡を、宮田まゆみ、豊英秋、芝祐靖各氏に師事。雅楽団体「伶楽舎」のメンバーとして活動しながら、笙の独奏者として、ジャンルを超えた様々な音楽家、作曲家の国内外のプロジェクトに参加している。古典雅楽、現代作品の演奏の他、即興演奏や古代歌謡の分野でも高い評価を受けている。CD「青の静寂」には自作も収録されている。



Michio Kitazume, composer

photo by Hiromichi Kitazume

北爪道夫(作曲) 1948年東京生まれ。東京芸術大学および同大学院修了。1970年代後半からアンサンブル・ヴァン・ドリアンで作曲・企画・指揮を担当するなど、現代音楽シーンを牽引してきた。2度の尾高賞の他、現代音楽に貢献した音楽家に贈られる中島健蔵音楽賞などを受賞。NHK-FM「ベスト・オブ・クラシック」のテーマ音楽やラジオドラマの音楽なども手掛ける。



Kazutomo Yamamoto, composer

山本和智(作曲) 1975年山口県生まれ。和光大学人文学部文学科卒業。作曲は独学。2005年以降海外の複数のコンクールで入賞、2009年の武満徹作曲賞で第2位を受賞し一躍注目を集めた。アートワークにも凝ったユニークな音楽イベント「特殊音楽祭」を2009年よりプロデュース。文学、美術など様々なジャンルに関心を持ち、独特な世界観のある作品を発表している。

主催：株式会社ブルーシート
お問合せ：info@b-sheet.jp
Tel.03-6275-1616